



バードライフファーム

オーナー バードライフ・インターナショナル東京
水田面積 25アール
保証量 玄米1125kg
形態・品種 特別栽培コシヒカリ
ブランド 「海」
Co2回収 約2500kg

生産者

米風土鳥取



6月は夜の温度が例年より低かったようで全体的に初期の生育が遅れて若干ムラが出ています。ただ7月に入れば日南も暖かくなりますので上手に生育を回復させていく大事な時期に差し掛かっています。その中でも夏の台風が来ないことをまずは祈るばかりです。

6月の作業内容と稲の状態

草刈り

草を刈らないと虫の巣となり、米の品質に影響を与えるため大事な作業です。除草剤を使用する事もありますが、できる限り刈払い機で刈り、場所によっては手押し車で行います。



手押し車の草刈り機

肥料散布

中間の追肥です。稲の体を健全に育てるために、化学肥料は使わないようにしています。写真の機械は10kgの重さで、そこに20~40kgの肥料を入れて背負います。



肥料散布

ぶん分けつ

根本からどんどん株が分かれて数が増えていくことを分けつと言います。6月が最盛期で適正数になるまで一気に成長させ、穂になるものを確定させます。



6月初旬の稲



6月下旬の稲